

竜王 スマイルエイジングプラン 2024

竜王町高齢者保健福祉計画

竜王町介護保険事業計画



はじめに

わが国では、総人口が減少を続ける一方で、急速に高齢化が進んでいます。本町においても例外ではなく、町民の約3人に1人が65歳以上と、本格的な高齢社会を迎えています（令和5年9月末時点）。また、今後の人口推計ではますます高齢化が進む見込みであり、高齢者のいる世帯、特に1人暮らしの高齢者世帯の増加が続いていることから、今後支援を必要とする人は増加すると考えられます。一方で、元気な高齢者が多いことや、地域のつながりが強いことも本町の特徴です。



今後増加すると考えられる高齢者の支援ニーズに対応するため、また多様化・複合化する高齢者の課題に対応するためにも、本町では、地域において医療、介護、予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に提供されることを目指した「地域包括ケアシステム」の深化・推進に加え、「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、お互い様の元で、一人ひとりが自分らしく暮らし、笑顔で共に創る「地域共生社会」の実現を目指し、「竜王スマイルエイジングプラン2024」（以下、「本計画」）を策定しました。

本計画では、町内の高齢者や介護サービスを提供する事業所の皆様にご回答いただいたアンケート調査の結果をもとに、日常生活や介護現場における現状やニーズを分析し、今後必要となる施策分野ごとの取組や目標を具体的に定めることを目指しました。また、介護需要が高まる中、持続可能な介護保険制度運営の視点に立ち、全国的に高齢者数がピークを迎える令和22（2040）年度を見据えながら、第9期計画期間における第1号被保険者保険料を定めました。さらに、令和22（2040）年度に、「自分は幸せである」と感じる高齢者が増えている状態を目指し、ロジックモデルを用いて達成すべき成果指標を整理しました。

成果指標の達成に向け、高齢者の支援に関わる関係機関の連携に向けた竜王町介護保険事業者連絡協議会を設置するほか、高齢者の身体活動維持に向けた「竜ウォーク」の取組に力を入れ、『いつまでも自分らしく暮らせる共生のまち 竜王』を基本理念に、だれもが住み慣れたこのまちで安心して笑顔で暮らし続けられるよう、各事業を展開してまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、熱心にご審議を賜りご尽力いただきました竜王町高齢者保健福祉計画策定委員会の委員の皆様をはじめ、アンケート調査等にご協力いただいた多くの町民の皆様ならびに関係者の皆様に、心から厚く御礼を申し上げます。

令和6（2024）年3月

竜王町長 西田 秀治

目 次

第1章 計画策定にあたって	3
第1節. 計画策定の背景・目的	3
第2節. 計画の位置づけ	5
第3節. 計画期間	7
第4節. 計画策定の方法	8
第5節. 日常生活圏域の設定	9
第2章 第8期計画の推進状況	13
第1節. 基本目標ごとの実施状況	13
第2節. 本町の主要課題	19
第3章 基本理念と基本目標	23
第1節. 基本理念	23
第2節. 基本目標と施策体系	24
第4章 施策の展開	31
基本目標1 地域ぐるみの介護予防・健康づくりの推進	32
基本目標2 地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの深化・推進	36
基本目標3 高齢者と家族を支える支援体制の充実	46
第5章 介護保険事業の推進	55
第1節. サービス利用料・給付費の推移と推計	55
第2節. サービス基盤整備の方向	59
第3節. 第1号被保険者保険料の設定	60
第6章 計画の進捗管理	67
第1節. 推進体制	67
第2節. 評価・点検の手法	67
参考資料	71